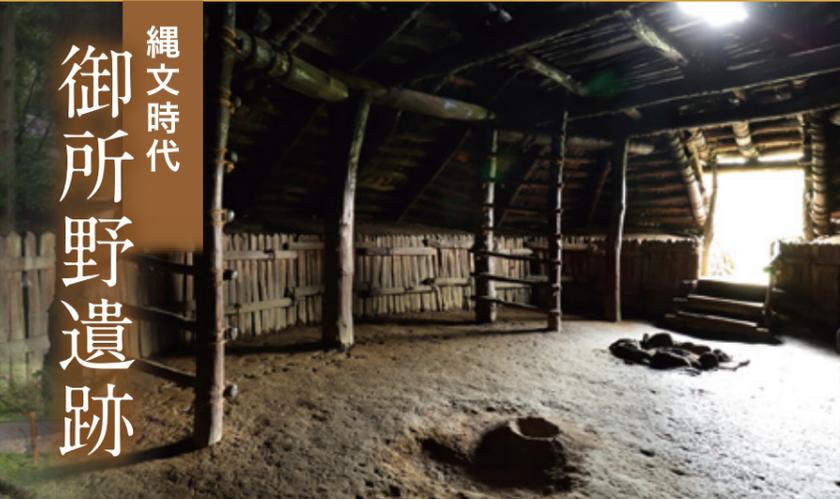




# 明治時代 橋野鉄鉱山



# 平安時代 平泉



# 縄文時代 御所野遺跡

[特集①]  
岩手の世界遺産  
日本の歴史を語る  
3つの世界遺産 p01

[表紙の人]  
— 支え合う関係・ベストパートナー  
カーリング選手  
松原 理桜さん× 永和さん p05

[健やかで幸せあふれる 健幸レシピ]  
新米でつくる牡蠣味噌バター  
土鍋炊き込みご飯



[特集②]  
新型コロナウイルス感染症対策  
気を緩めずに！  
感染予防を徹底 p07

[特集③]  
共に生きる社会へ  
農福連携 水福連携 p11

4広域振興局からのお知らせ p13

[いわて県民計画PICKUP]  
特殊詐欺から  
大切な財産を守るために p15

[未来へつなげ！復興のバトン]  
一般社団法人SAVE IWATE  
復興ぞうきん紡ぎ組の皆さん p16

岩手県からのお知らせ p17

クロスわんこ  
読者アンケート・プレゼント 裏表紙

ご注意ください  
当誌に掲載されている情報は、2021年  
11月5日現在のもので、新型コロナウ  
イルス感染症の拡大などの状況によ  
っては、掲載した内容に変更が生じ  
る場合があります。

## 「特集①」岩手の世界遺産 日本の歴史を 物語る 3つの世界遺産

国内の世界遺産は2021年10月時点で合計25件。そのうち県内には御所野遺跡、平泉、橋野鉄鉱山の3つの世界遺産があり、登録数は奈良県・鹿児島県と並び、国内最多です。  
また、縄文、平安、明治と複数の時代にわたり登録されているのは国内でも珍しく、いずれも日本の歴史や文化、産業の発展を知る上で重要な遺産です。

### 縄文から明治まで 時代の変遷を学ぶ

「御所野遺跡」は、約4200〜5000年前の大規模集落跡で、縄文時代の暮らしを今に伝える遺産です。縄文時代中期後半は、定住型の生活様式が定着し始めたと考えられる時期で、集落跡には墓地や祭祀をおこなう場所が残り、1万年以上も続いた縄文時代の人々の生活の様子や精神文化を学ぶことができます。

「平泉」は、平安時代後期



かやぶき  
「平泉」は、平安時代後期  
「御所野遺跡」は、約4200〜5000年前の大規模集落跡で、縄文時代の暮らしを今に伝える遺産です。縄文時代中期後半は、定住型の生活様式が定着し始めたと考えられる時期で、集落跡には墓地や祭祀をおこなう場所が残り、1万年以上も続いた縄文時代の人々の生活の様子や精神文化を学ぶことができます。

に奥州藤原氏・初代清衡が造営した中尊寺をはじめとした寺院などによって構成される遺産です。清衡は、「前九年の役」や「後三年の役」での激しい戦乱によって、犠牲となった多くの命を弔い、戦乱の無い平和な理想郷を実現するために、寺院を造営しました。  
奥州藤原氏4代にわたり栄華を誇った歴史に触れることができます。  
「橋野鉄鉱山」は、現存する最古の洋式高炉跡で、明治時代の産業



かいこんじき  
中尊寺金色堂の内側は、「皆金色」と称され、柱は夜光貝を用いた螺鈿を使用。極楽浄土の姿を表現しています。

革命を支えた製鉄業の姿を伝える遺産です。盛岡藩士で、後に近代製鉄の父と呼ばれる大島高任は、日本で初めて鉄の連続生産に成功しました。この成功は、欧米に対して遅れていた技術力を高めるきっかけとなり、近代製鉄業の発展に大きく貢献しました。  
ぜひ、現地を訪問して理解を深め、次の世代に語り継いでいきましょう。

国内最古の洋式高炉跡がある橋野鉄鉱山は、日本の製鉄産業の近代化を象徴しています。





## 祝・世界遺産登録10周年

文化庁長官在任中、平泉の世界遺産登録実現に尽力された、平泉世界遺産ガイダンスセンター名誉館長の近藤誠一さんからメッセージをいただきました。

2011年、東日本大震災の悲しみの中、東北初の世界遺産登録が岩手で生まれました。敵味方問わず死者を弔い、永遠の平和を願う平泉の精神は、登録から10周年の今、再び重みを増しています。今後も世界の平泉は、未来へと羽ばたき続けることでしょう。



平泉世界遺産ガイダンスセンター名誉館長 近藤誠一さん

## 平泉世界遺産ガイダンスセンターが誕生!



2021年11月20日(土)に平泉世界遺産ガイダンスセンターが開館しました。世界遺産をはじめ拡張登録を目指す2市1町の「平泉の文化遺産」の価値を、広く世界中に伝えるための拠点となる施設です。平泉の歴史や平安時代の平泉の生活の様子を、映像などで分かりやすく解説しています。子どもから大人まで楽しみながら、学べるプログラムを用意していますので、ぜひお越しください。



映像やジオラマにより、立体的に当時の世界観を感じることができます。

## 御所野遺跡

縄文時代を疑似体感

集落の中央に配石遺構や墓などの墓域が造られ、その周囲には竪穴建物、掘立柱建物、祭祀に伴う盛土などが分布。さらにその外側の東と西にも竪穴建物が密集する集落構造となっています。

盛土からは、大量の土器や石器と共に、焼かれたシカ、イノシシなどの骨や、祭祀で使われたと考えられる土偶などが集中的に



御所野縄文公園の御所野縄文博物館では、遺跡の解説や土器づくりなどの体験学習ができます。

## 地域ぐるみで保存し次世代へつなぐ

「資源を無駄にせず協力し合って生活していた縄文人の考えや文化を次世代へ伝えていくことは、これからのまちづくりにつながっていくと思います。ここへ来て、ゆつくりと縄文の風景にふれていただき、縄文時代に思いをさせてみてくださる!」



御所野遺跡を支える会 会長 上田敏雄さん

出土していることから、火を使用した祭祀が繰り返されたり、返し行われていたと考えられています。また、漆が付着した土器も発掘されていて、岩手は古くから漆との関わりが深い地域であることが分かります。



10月22日(金)に開催された第24回北海道・北東北知事サミットの様子。御所野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」を観光や地域づくりで連携して活用していくことで合意しました。

青森市の三内丸山遺跡にて撮影。左から、三村知事(青森)、佐竹知事(秋田)、鈴木知事(北海道)、達増知事(岩手)

## 平泉

平泉の浄土思想を学びに行こう!

奥州藤原氏4代のご遺体が眠る金色堂がある中尊寺、仏の世界を表したとされる浄土庭園のある毛越寺など、浄土世界を表した5遺産で構成され、平和を願う浄土思想を学ぶことができる重要な場所です。

また、柳之御所遺跡・達谷窟(平泉町)、骨寺村荘園遺跡(一関市)、白鳥館遺跡・長者ヶ原廃寺跡(奥州市)も平泉を理解するうえで重要な遺産であり、登録資産の追加・拡張を目指す取り組みが行われています。



## 橋野鉄鉱山

日本の製鉄業の原点を学ぶ

橋野鉄鉱山には石組みの高炉跡3基のほか、鉄鉱石の採掘場跡、運搬路など関連遺産が残っています。

後の基幹産業となる製鉄・製鋼、造船、石炭産業といった重工業分野が発展した道のりを知ることができる場所です。

橋野鉄鉱山や「鉄のまち釜石」の歴史は、橋野鉄鉱山インフォメーションセンターや釜石市立鉄の歴史館などで詳しく学べます。



鉄の歴史館は、総合演出シアターがあり、橋野鉄鉱山の三番高炉を再現した原寸模型があります。銃鉄の様子を映像と音楽で解説していて、見ごたえ満載です。

## 平泉 - 仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 - (5遺産)

中尊寺	毛越寺	観自在王院跡	無量光院跡	金鶏山
慈覚大師により850年に開山、奥州藤原氏初代清衡によって造営。金色堂ほか3,000点余りの国宝や重要文化財があります。	二代基衡、三代秀衡が造営。仏国土を表現した浄土庭園と伽藍遺構は特別史跡に指定されています。	基衡の妻が造営した寺院の遺跡。毛越寺とともに浄土式庭園の典型として、国の名勝に指定されています。	三代秀衡が宇治の平等院鳳凰堂を模して建てたといわれる寺院跡。寺院は焼失しましたが遺跡は良好な状態です。	頂上には経塚があり、平泉を守るため「秀衡が一晩で築いた山」「雌雄一対の黄金の鶏を埋めた」などの伝説が残っています。

釜石市立鉄の歴史館  
釜石市大平町3-12-7  
【お問い合わせ】0193-24-2211  
開館時間/9:00~17:00  
休館日/毎週火曜、年末年始

橋野鉄鉱山インフォメーションセンター  
釜石市橋野町2-6  
【お問い合わせ】0193-54-5250  
開館時間/9:30~16:30  
休館日/冬期間(12/9~3/31)

御所野縄文公園  
二戸郡一戸町岩館字御所野2  
【お問い合わせ】0195-32-2652  
開館時間/9:00~17:00  
休館日/毎週月曜(祝祭日の場合、翌日)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、年末年始

平泉世界遺産ガイダンスセンター  
西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽108-1  
【お問い合わせ】0191-34-7377  
開館時間/9:00~17:00(11~3月9:00~16:30)  
休館日/毎月末日(土曜・日曜の場合は前日)、資料整理日、年末年始

鉄の歴史館 検索

橋野鉄鉱山インフォメーションセンター 検索

御所野縄文公園 検索

平泉世界遺産ガイダンスセンター 検索